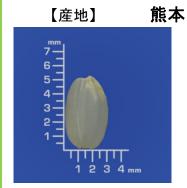
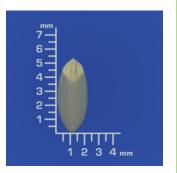
## あきまさり

来歴		かりの舞×あきさやか
育種		九州沖縄農研
特性	粒形	粒形はやや大きめの中粒でやや丸みを おびた楕円形 腹部、背部はやや丸みがある
	色沢	やや淡い飴色で、光沢・色沢は良い
	皮の厚薄	皮厚は薄く、透明度はある
	縦溝の深浅	縦溝は浅い
	胚の大小及 び胚の形	胚の大きさは中程度で、エグレは浅い
	千粒重(g)	23. 8
	心白、腹白、乳 白、背白、基部未 熟の発現程度	乳心白粒の混入が中程度(未熟粒に乳 白粒が混入し、粒中心から腹部へ)
	その他	ヒノヒカリより粒揃いが良い 胚芽部の下部から腹部が凹んだように 見える 薄茶米が発生しやすい





比較対象:ヒノヒカリ



